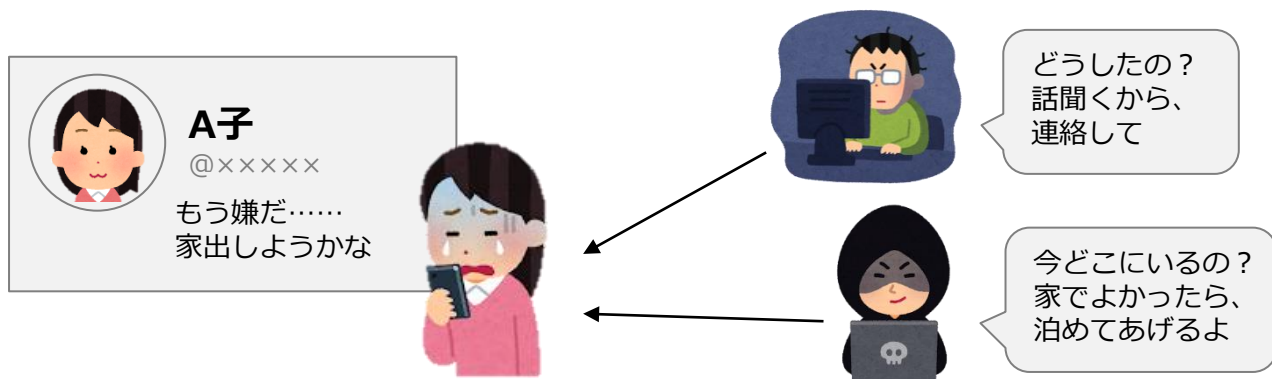


ネガティブな投稿の危険性について

SNSなどでよく目にする投稿のひとつに、ネガティブな感情を吐き出したものがあります。ストレス発散や、誰かに共感してほしいという目的で投稿されているのかもしれませんが、このような投稿をきっかけにトラブルに巻き込まれてしまうこともあります。

ネガティブな投稿をすると、悪意のある人物が近づいてくることが……

特に危険なのが、家出願望の投稿です。インターネット上には、家出願望のある未成年者を誘い出すことを目的とした悪意のある人物がたくさんいます。そのような人物はSNSなどに家出願望が投稿されていないか頻繁にチェックしており、「家出したい」といった投稿をすると、すぐにメッセージが送られてきます。



ネガティブな気分になっているときに、やさしい言葉をかけられると、自分のことを気にかけてくれていると錯覚しやすいものです。いい人だから大丈夫と思って相手のことを信用して会いにいくと、誘拐されたり、性的被害にあったりする危険性があります。

家出願望の投稿以外にも、自分の悩みをSNSなどに投稿したら、悪意のある人物が相談に乗るふりをしてメッセージを送ってきたというケースもよくあります。



インターネット上のやりとりだけでは、相手がどんな人かわかりません

SNSなどのサービスを使っていると、面識のない人と知り合い、やりとりを重ねるうちに仲良くなることがあります。でも、仲良くなったからといって、会いにいくのはとても危険です。

インターネット上のやりとりは、顔の見えない相手との文字でのやりとりなので、相手がどんな人かわかりません。顔写真や性別、年齢などのプロフィールを偽っているかもしれませんし、誘い出すことなどを目的にいい人のふりをしているだけかもしれません。



ネガティブな投稿をすると、わいせつ行為や誘拐などを目的とした悪意のある人物が近づいてくる可能性があることを、頭に入れておいてください。また、いくら仲良くなっても、インターネット上で知り合った人とは絶対に会わないように注意しましょう。